

# 平成 18 年 3 月卵稚仔調査結果速報

鹿児島県水産技術開発センター

独立行政法人 水産総合研究センターの委託事業である資源評価調査事業において下記のとおり卵稚仔調査を行ったので、結果をお知らせします。

## 1 調査日

平成 18 年 3 月 3 ~ 6 日

## 2 調査船

くろしお (260 トン)

## 3 調査方法

図の 25 定点において改良型ノルパックネットにより卵・稚仔魚等を採取し、分布域、数量等を調査した。数量比較は、県西部および薩南・県東部海域における 1 定点当たりの平均採取数を過去の数値、5 カ年の平均値と比較した。

## 4 調査結果

### 【カタクチイワシ】

#### 県西部海域

##### ・卵の分布状況

甕島および宇治群島周辺海域で比較的高い密度の分布が見られた。1 定点当たりの平均採取数は H16 年，H17 年を下回ったものの，平年と同程度の数値だった。

##### ・稚仔魚の分布状況

北薩および宇治群島周辺海域で比較的高い密度の分布が見られた。1 定点当たりの平均採取数は前年を下回ったものの，平年と同程度の数値だった。

#### 薩南・県東部海域

##### ・卵の分布状況

開聞沖で比較的高い密度の分布が見られた。1 定点当たりの採取数は，前年，平年を下回った。

##### ・稚仔魚の分布状況

開聞沖，大隅海峡および種子島西部海域で比較的高い密度の分布が見られた。1 定点当たりの採取数は前年を下回ったものの，平年値を上回った。

### 【その他のイワシ類】

卵，稚仔魚とも採取数は少なかったものの，ウルメイワシの卵稚仔魚が，宇治群島周辺および熊毛海域で，マイワシの卵稚仔魚が志布志湾，種子島東部海域で採取された。

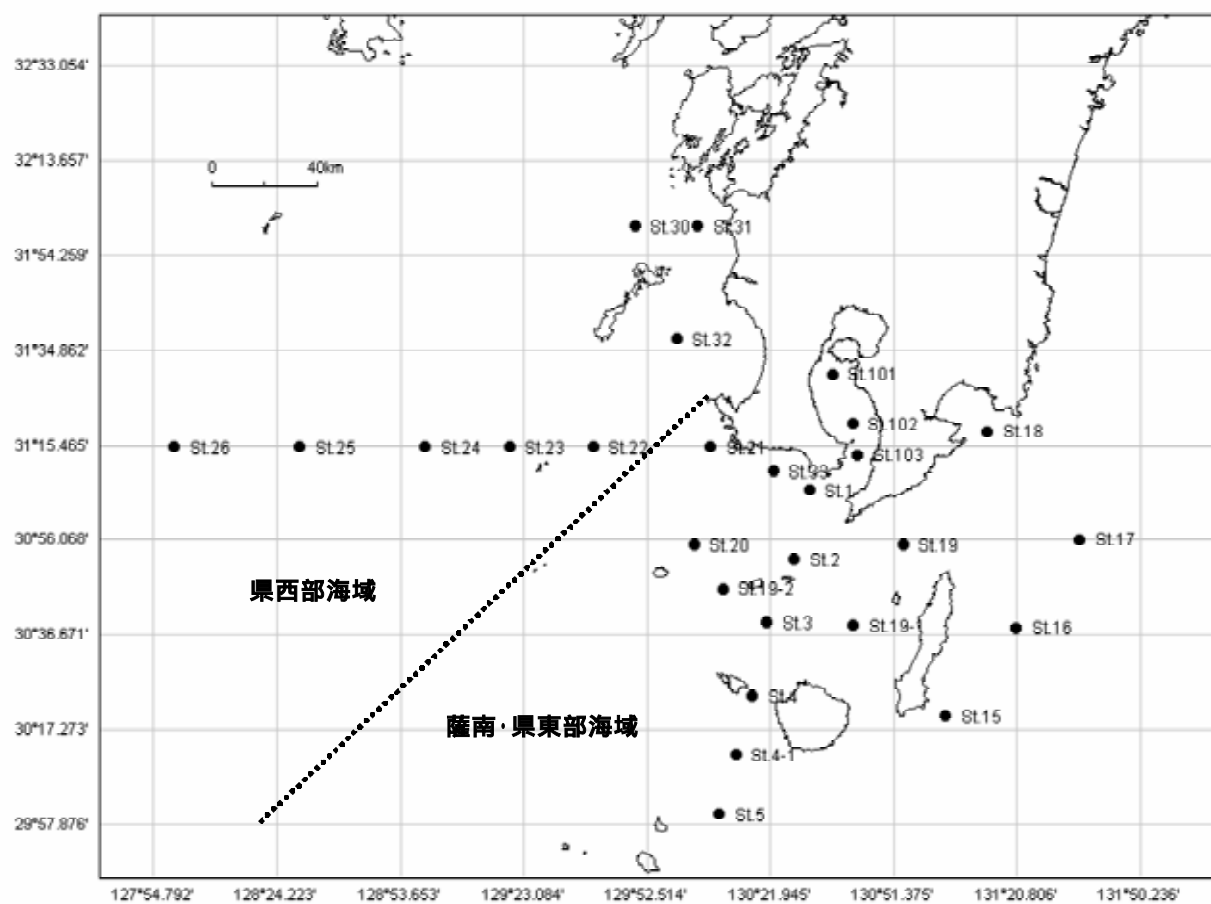


図 調査位置図